

学力アップのための視覚認知トレーニング 親子セミナー

2020年 3月

一般社団法人 視覚認知教育協会

講師プロフィール

ふじかわ

よういち

藤川 陽一

一般社団法人 視覚認知教育協会 代表理事
早稲田大学エクステンションセンター講師
視覚認知トレーニング学習塾 青葉塾 塾長

1969年 広島県生まれ。早稲田大学大学院 修了

NTT本社勤務を経て、2004年に株式会社アファンを設立し、国立脳科学研究所や早稲田大学との共同で視覚認知トレーニング法を研究開発。

並行して大手予備校や進学塾で学習指導に従事。これらの活動により視覚認知トレーニングと学習指導のノウハウを結集した「視覚認知トレーニング学習法」を開発。

2011年に一般社団法人視覚認知教育協会 代表理事に就任。同年、内閣府の支援により「視覚認知トレーニング学習塾 青葉塾」を開校。

以来、東京都内の吉祥寺教室にて毎年100名以上の塾生を指導している。

また毎年、全国の小学校や教育機関からの依頼により、「視覚認知トレーニング学習法」のセミナーを開催し好評を博している。

【著作物】

見る力で脳力は決まる サンマーク出版

動体視カトレーニングソフト (株)アファン

脳速視カトレーニングソフト (株)アファン

【TV出演】

フジテレビ 「ひろいき村」「めざましテレビ」「とくダネ」

日本テレビ 「うるぐす」「不可思議探偵団」

TBS 「イブニング5」「S1Jスポ」「うたばん」

テレビ朝日 「眠れる才能テスト」

NHK BS1 「ドキュメンタリー究極の耐久レースへの挑戦」

漢字分解法（漢字をより正確に見て書き取る）

漢字の「読み」「書き」は、小学校での学習の根幹にあたるものです。

小学校での漢字テストで毎回良い点をとる子と、そうでない子とでは、6年間のうちに学習に対する意識が大きく変わってきます。

まずは漢字テストで良い点をとれるようになって、日々の学習に自信をつけましょう。

漢字学習は、勉強嫌いが勉強好きになるきっかけづくりにも最適です。

花

草が化けて花になる。
草がイヒと笑って花になる。

語

達

疑

鬱

1 むかしむかし、あるところに、ひとりの王さまがいました。その王さまには、うつくしい
2 おひめさまがいました。おひめさまは、とてもうつくしい人で、お日さまでさえ、びっく
3 りなさるほどでした。さて、この王さまのお城(しろ)のちかくに、森(もり)があつて、そ
4 の森のなかに一本あるふるい木の下に、きれいな池(いけ)がありました。あつい夏(な
5 つ)の日に、おひめさまは、よくその森に出かけて行って、池のそばにこしをおろして休
6 みました。そして、たいくつすると、金色のマリ(マリとはボールのようなもの)を出して、
7 それを高く上げては、手でうけとったりして、それをなによりおもしろいあそびにして
8 いました。ある日、おひめさまは、この森にきて、いつものようにすきなマリなげをして、
9 あそんでいるうち、ついマリが手からおちて、池のなかへころころ、ころげこんでしまいま
10 した。おひめさまはびっくりして、そのマリのゆくえをながめていましたが、マリは水の
11 なかにしずんだまま、わからなくなつてしまいました。池はとてもふかくて、のぞいても
12 のぞいても、底(そこ)はみえません。おひめさまは、かなしくなつて泣(な)きだしまし
13 た。するうちに、だんだん大きな声(こえ)になつて、おんおん泣(な)きつづけるうち、
14 じぶんでじぶんをどうしていいか、わからなくなつてしまいました。おひめさまが、そん
15 なふう泣(な)きかなしんでいますと、どこからか、おひめさまによびかける声(こゑ)がしました。
16 「おひめさま。どうなさつたの、おひめさま。そんなに泣(な)くと、石(いし)だつて、おかわ
17 いそうだと泣(な)きますよ。」おや、とおもつて、おひめさまは、声(こゑ)のするほうをみまわし
18 ました。そこに、一(ひと)ぴきのかえるが、ぶよぶよふくれて、あたまを水(みづ)の中(なか)からつきだして、
19 こちらをみていました。「ああ、かえるさん、おまえだったの、いま、なにかいったのは。」
20 と、おひめさまは、なみだをふきながらいいました。「あたしの泣(な)いているのはね、金のマ
21 リを池(いけ)のなかにおとしてしまったからよ。」もう泣(な)かないでいらつしやい。わたしがい
22 いようにしてあげますからね。」「じゃあ、マリを見つけてくれるついでに。」「ええ、
23 見つけてあげましょう。でも、マリを見つけてきてあげたら、なにをおれいにくださいま
24 すか。」「かわいいかえるさん。」と、おひめさまは言(い)いました。「おまえのほしいものなら、
25 なんでもあげるわ。あたしのきているふくでも、光(ひかり)るしんじゅでも、金(かね)のかんむりで
26 も。」「いいえ、わたしはそんなものがほしくはないのです。けれど、もしかああなたが
27 わたしをかわいがつてくださつて、わたしをいつもおともだちにして、あなたのテーブル
28 のわきにすわらせてくださつて、よるになったら、あなたのベッドのそばで、ねむつてよい
29 とおつしやるなら、わたしは水のなかから、金のマリをみつけてきてあげましょう。」と、
30 かえるはいいました。「ええ、いいわ、いいわ。金のマリをみつけてきてくれたら、ともだ

眼球運動トレーニング（見落としや読み飛ばしを減らし、文章をスムーズに読む）

眼球運動がスムーズにできるようになれば、文章もよりスムーズに読めるようになります。
文章をスムーズに読めるようになれば、教科書や本がより速く正確に読めるようになります。



- 1 そのあくる日のことでした。おひめさまが、王さまといっしょに、テーブルにむかって、ご
2 ちそうをたべていますと、そとでだれかが、ぴっちゃんり、ぴっちゃんり、かいだんを上がって
3 くる音がしました。そして、上まで上がってしまうと、戸(と)をとんとたたいて、「王
4 さまのおひめさま、どうぞこの戸をあけてください。」という声(こえ)がしました。おひ
5 めさまは立ち上がって行って、だれかとおもって、戸をあけますと、そこに、きのうのか
6 えるが、へっちゃんりすわっていました。おひめさまは、ぎよつとして、ばたんと戸をしめる
7 なり、しらん顔(かお)で席(せき)にもどりました。でもしんぱいでたまりません。おひ
8 めさまがドキドキしているのを、王さまはちゃんと見ておいでで、「なにをびくびくして
9 おいでだい。戸のそとに、おにが来て、おまえをさらって行く(こ)うとでもしているのかい。」
10 とたずねました。「あら、ちがうの。」と、おひめさまは「たえました。」おになんかじゃ
11 ないわ。でも、きみのわるいかえるが来て。」「そのかえるが、おまえにどうしようとい
12 うのだね。」「あの、おとうさま、それはこういうわけなのよ。あたし、きのう、いつもの
13 森の池のところであそんでいましたらね、金のマリが水のなかにごろげおちました。そ
14 れであたしが泣いていると、かえるが出てきて、マリをとってくれましたの。それから、
15 かえるがしつこくたのむもんだから、じゃあおともだちにしてあげるって、あたしかえ
16 るに約束(やくそく)してしまいました。まさか、かえるが水の中から、この(こ)やってこ
17 ようとは、おもわなかったんですもの。それが、あのとおりやって来て、中へ入れてくれ
18 っついでうんですもの。」「そのとき、またろうかの戸をとんとたたいた音がしました。そう
19 して、かえるは大きな声でよびました。「あけてください、たのみます。」「すると王さ
20 まはいいました。「それはおまえがいけないね。いちどやくそくしたことは、きつとそのと
21 おりしなければなりません。さあ、はやく行って、あけておやり。」「おひめさまはしぶし
22 ぶ立って、戸をあけました。とたんに、かえるはぴよこんととびこんで来て、それから、
23 おひめさまのあとについて、いすの所(ところ)までやってきました。かえるは、そこにし
24 やがみこんで、上をみながら、「わたしも、そのいすに上げてください。」「いいました。
25 おひめさまがもじもじしていると、おとうさまがまた、かえるのいうとおりしておやり
26 といいました。おひめさまはしかたなく、かえるをいすのせてやりました。するとか
27 えるがまた言いました。「どうぞ、わたしを、テーブルの上のせてください。」「おひめ
28 さまが、かえるをテーブルのせてやると、こんどは、「さあ、その金のお皿(さら)をず
29 つとわたしのほうによせてください。そうするとふたりいっしょにたべられるから。」「とい
30 いました。おひめさまは、かえるのいうとおりしてやりました。ほんとに、かえるがいう

視覚イメージ記憶法

5分間で、下記の言葉をできるだけたくさん覚えましょう。後で何コ覚えたか確認します。

1 ドラえもん

11 ラーメン

21 にんじん

2 ちくわ

12 コップ

22 カブトムシ

3 はね

13 にわとり

23 かぼん

4 ホッチキス

14 キャベツ

24 しずかちゃん

5 目

15 赤ちゃん

25 きょうりゅう

6 ねずみ

16 ジュース

26 パイナップル

7 クリームパン

17 バケツ

27 スプーン

8 バット

18 みち

28 おすし

9 ちきゅう

19 犬(いぬ)

29 わさび

10 おさけ

20 ハチ

30 ブタ

視覚イメージ記憶法

先ほどの言葉を思い出して、できるだけたくさん書きましょう。(漢字で書かなくても良いです)
順番どおりに書く必要はありません。思い出せる言葉だけ書いていきましょう。

1	11	21
2	12	22
3	13	23
4	14	24
5	15	25
6	16	26
7	17	27
8	18	28
9	19	29
10	20	30